

平成 26 年 8 月 19 日

# 報 告 書

静岡市長 様

静岡市保健所長

安倍川花火大会における集団食中毒に関する調査結果について

このことについて、下記のとおり調査を実施しましたので報告します。

## 記

### 1 発症者調査

平成 26 年 7 月 26 日に静岡市の安倍川花火大会会場の露店で販売された「冷やしキュウリ」(生キュウリを調味液「浅漬けの素」に漬けて串を刺したもの)を喫食した者の中に、腹痛、下痢、血便等の症状を呈した者が複数おり、食中毒と診断された。

また、複数の発症者の便から腸管出血性大腸菌 0157 が検出された。

発症者への聞き取り調査等の結果、共通喫食物は露店で販売された「冷やしキュウリ」のみであり、発症者数は 7 月 31 日(喫食後 5 日目)をピークとする一峰性で、0157 感染による発症経過に合致した。

### 2 営業者・従事者の検便

営業者・従事者 6 名のうち、1 名から腸管出血性大腸菌 0157 が検出された。他の 5 名からは病原菌は検出されなかった。

### 3 汚染経路調査

(1) 調査は平成 26 年 8 月 4 日から 13 日までの間に食品衛生課食品衛生監視員 2~6 名で 5 回実施し、営業者、従事者計 6 名からの個別聞き取り調査および調理器具の細菌学的検査等を行った。

## (2) 原材料等に関する調査

### ①「冷やしキュウリ」について

- ア 原材料のキュウリは残品がないため、検査できなかった。
- イ 販売された「冷やしキュウリ」も残品がないため、検査できなかった。
- ウ 「冷やしキュウリ」の営業者への聞き取り調査から、キュウリは静岡市内の販売業者から仕入れたとの情報を得たが、伝票での確認はできなかった。
- エ 当該販売業者で販売されたキュウリは市内に広く流通したと考えられるが、キュウリを喫食した人の 0157 感染は確認されていない。

以上のことから、原材料のキュウリが最初から汚染されていたか否かについては判断できなかった。

### ②その他の使用原材料等について

- ア 営業者の言う「浅漬けの素」は残品がなく、検査できなかった。
- イ 販売時は、味噌、マヨネーズ、塩の3種類の付け合せが提供されていたが、いずれも残品がなく、検査できなかった。なお、喫食調査において、付け合せの選択を聞き取ったが、どの付け合せを選んで喫食した人からも発症者が出ていた。
- ウ 「浅漬けの素」と付け合せはいずれも市販品とのことだが、購入を示す伝票等は残っていなかった。また、聞き取りでも商品名等は不明であった。なお、これまでのところ、これらの市販品に関連した有症苦情は出ていない。
- エ キュウリの冷却に使用した氷は、静岡県内の製氷業者から購入したとのことであるが、氷に関連した有症苦情は出ていない。

以上のことから、キュウリ以外の原材料等が汚染源である可能性は低いと考えられる。

### ③使用水について

- ア 手洗い、キュウリの洗浄、調理等に使用した水は、営業者も従事者も全員が一貫して市販品のミネラルウォーターのみであったと回答した。なお、ミネラルウォーターが原因と疑われる有症苦情は出ていない。
- イ 念のため、自宅井戸水の提供を受けて検査したが、菌は検出されなかった。

以上のことから、水が汚染源である可能性は低いと考えられる。

(3) 調理工程について

ア 営業者から4回、および従事者から1回、調理工程等の聞き取り調査を実施したところ、工程のほとんどは野外で行われていた。

このことから、調理工程は漬物の衛生規範や管理運営基準を満たさない不衛生な環境下にあったと考えられる。

なお、キュウリを「浅漬けの素」に漬けたあと販売開始までの2～3時間の保管状況（冷蔵保管されていたか否か等）については、営業者と複数の従事者の回答が異なり、他に客観的に確認できるものがないため、確定できなかった。

(4) 営業者・従事者について

ア 聞き取り調査から、キュウリの調理に従事した者は作業前に市販品のミネラルウォーターで手を洗い、手を拭いた後、使い捨ての手袋を使用して作業していたとのことであった。手洗い用の消毒液や石鹼は使用していなかった。

イ 検便から0157が検出された1名は、消化器症状のない不顕性感染者であり、販売中に商品の「冷やしキュウリ」（折れたものなど）を喫食したと述べているため、この者が販売前にすでに感染していたのか、「冷やしキュウリ」を喫食したことによって感染したのかは不明である。

以上のことから、営業者・従事者が汚染源であるか否かは判断できなかった。

(5) 使用器具等について

ア 当日使用した包丁、まな板、ピーラー、ザル、バケツ（ポリバケツ）の提出を受け、ふき取り検査を平成26年8月4日、5日に実施したが、原因菌は検出されなかった。

これらの器具はすでに洗浄されていて、花火大会当日の状態を保存できていなかったため、使用当日の器具類が汚染されていたか否かは判断できなかった。

#### 4 調査結果

以上より、本件は平成 26 年 7 月 26 日に安倍川花火大会会場の露店で販売した「冷やしキュウリ」に付着していた腸管出血性大腸菌 0157 を原因とした集団食中毒と断定するものである。

しかしながら、「冷やしキュウリ」の汚染経路の特定には至らなかった。